

H25

平成25年度補正
中小企業・小規模事業者
ものづくり・商業・
サービス革新事業

馬潟工業有限会社

■事業

難削材の素材切断の高速化

■対象類型

ものづくり技術

■導入機械装置

大型帯鋸盤(パルスカットソー)

高精度の大型特殊鋼切断機を導入
難削材の加工に高い評価
航空機関連部品の受注増

特殊鋼の加工技術をより幅広い分野に応用するため、
新分野へ進出

【経営理念】

社是：和を尊重し社業を通じて社会に貢献する

航空機、エネルギー関連の特殊鋼加工を主体に手がける馬潟工業有限会社。日立金属安来工場の協力工場として特殊鋼の機械・鋸切断・旋盤といった加工を手がけているが、2013(平成25)年に松江・安来地区の中小企業7社による航空機関連部品共同受注組織「SUSANOO(スサノオ)」の設立メンバーとして参加し、念願の航空機産業への部品供給を果たした。国産飛行機の製造計画は頓挫したが、高度な技術を生かして受注増を図っている。

1975(昭和50)年、船舶エンジンメーカーの株式会社石橋鉄工所(松江市)から分離独立し、資本金1000万円、従業員22人で創業。当初から日立安来の協力工場として特殊鋼素材の加工を手がけてきた。しかし、リーマンショックを機に、1社だけに頼るのではなく、受注の間口を広げるため、SUSANOOへの参加に向け、2012(平成24)年には航空宇宙産業の品質マネジメント規格「JISQ9100」の認証を取得した。

試行錯誤で難削材の特殊鋼を
高い精度で加工可能に

日立安来から航空機関連部品の発注が増え、見本市などで7社が共同展開すると、他のメーカーからも受注するようになった。それに伴い、大型素材での、より高度な加工も求められた。既設の小型帯鋸盤では対応できなくなったため、25年度の補助事業で、難削材の特殊鋼を高い精度で切断する大型帯鋸盤を導入し、発注元の期待に応えた。当時は県内で設置している企業が少なかった。試行錯誤しながら切断する速度、歯の磨耗状況などを見極め、個体差があって切断が難しい素材を正確に切断することで、高い評価を得た。受注がさらに増えたため、現在は3台を設置している。また、27年度補助事業として、加工要素のデータ化と共有化による難削材の加工技術開発、それとともに品質保証を実現させるため、三次元測定機を導入し、さらに品質を高めた。



代表取締役 松尾和夫

☒ものづくり技術 ☐革新的サービス



1 25年度補助事業で導入した大型帯鋸盤



2



3

2 24年度補助事業で導入した特殊鋼素材製品の高付加価値加工機

3 27年度補助事業で導入した三次元測定機

若手にはものづくりの喜びを感じてもらい、
意欲関心アップを

高価な特殊鋼素材を扱っていることから、失敗は許されないが、人が操作する作業だけに、ミスを正直に申告すれば、ペナルティーを科さない。また、若手に高いモチベーションで技量を高めてもらうため、以前とは養成課程を逆にし、最初にデジタル加工機の操作を習得させ、ものづくりの喜びを体験させている。その後で、本物の職工となるための「カン」を磨いてもらっている。モノづくりへの関心は意欲の向上につながっている。

社員の幸福度アップを最重点に置いて、「従業員は家族、その家族も同様」という社風があり、コロナ禍が収束すれば、BBQなどを計画している。

■Company Data

馬潟工業有限会社



29年に完成した新工場

代表者名：松尾和夫
設立年：1975(昭和50)年
資本金：10,000千円
従業員数：47名
主たる業種：普通鋼、特殊鋼の各種加工
本社：〒690-0025 松江市八幡町786
電話：0852-37-0106
FAX：0852-37-0107
URL：<https://www.makatak.com>